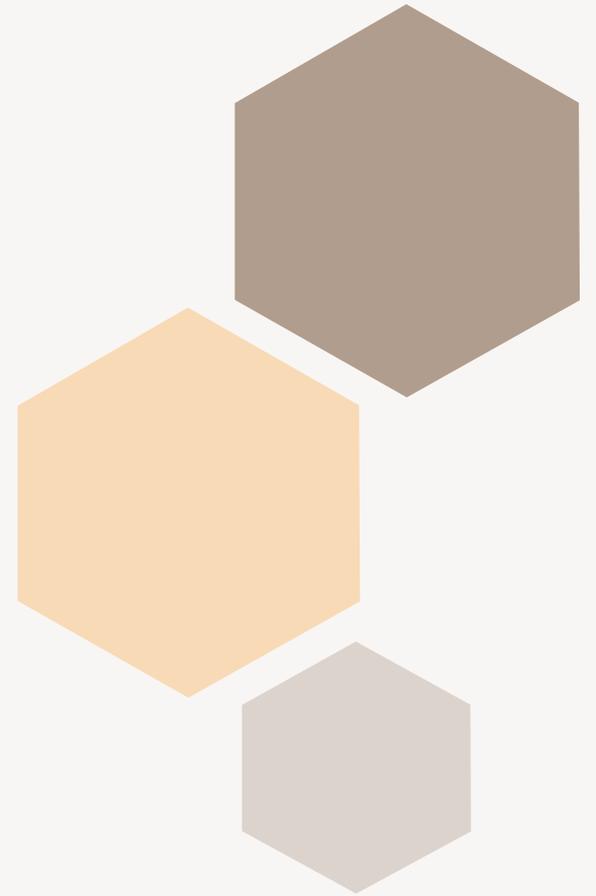


ロータリー米山記念奨学事業  
**カウンセラー研修会**

第2660地区 米山奨学委員会

委員長 松田 振興



# 米山奨学事業の概要



- ◆ 日本のロータリー独自の事業  
(日本全国34地区の合同活動)
- ◆ 日本で学ぶ外国人留学生を支援  
(公益財団法人を運営)
- ◆ 世話クラブ・カウンセラー制度による  
深い交流を重視

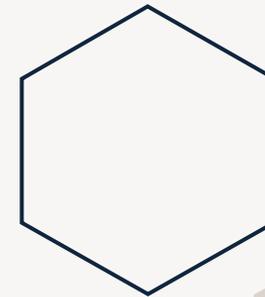


## 奨学事業の目的

---

勉学又は研究のために来日し、  
わが国の大学等教育機関に在籍する  
外国人留学生に対して奨学金を支給し、  
よってロータリーの理想とする国際理解と  
親善と平和に寄与することを目的とする。

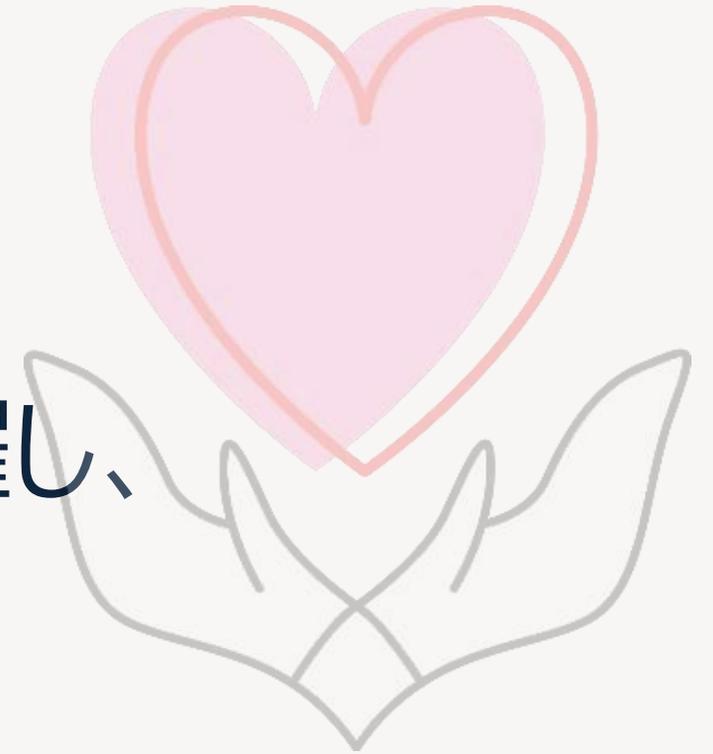
なぜ  
外国人留学生  
を支援  
するのか





## 奨学事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ  
「**架け橋**」となって国際社会で活躍し、  
ロータリー運動の良き理解者となる  
人材を育成すること



成功の鍵は**カウンセラー**



## カウンセラーの役割

**国際奉仕の最前線 = 「パイプ役」**

**国際交流と人材育成**

**良い人材を育成することにより、日本中の  
ロータリー会員が寄付に託した想いを叶える**

**奨学生にロータリーの精神を伝える**

**会員に外国人留学生支援の意義を伝える**



## パイプ役とは？

---

- ◆ **世話クラブ会員や事務局の方とも交流を**  
⇒ 奨学生はどんな人？どんな勉強をしているの？
- ◆ **学校だけでは経験できない体験を**  
⇒ 様々な職種の会員、日本文化、地域の産業・文化
- ◆ **卓話原稿の作成時にアドバイスを**
- ◆ **指導教員を例会に招く/卓話を依頼する**

**同期・先輩カウンセラーとの情報共有を**

# 米山奨学生の義務

毎月1回以上指定  
された世話クラブ  
例会への出席

奨学生レポート  
の提出  
(9月・2月)

世話クラブや  
地区行事への  
参加、卓話の実施

その他「確約書」  
記載の確約事項  
の遵守

# 出国について「出国前」

## 米山奨学生の義務

奨学生ハンドブック P.12, P14

奨学生が世話クラブへ事前報告・  
専用WEBサイトで提出

世話クラブ・地区ガバナー事務所・  
地区委員長に登録内容が  
メールで自動配信される

年間通算60日を超える場合

- ① WEB専用画面から出国届提出
- ② 「年間通算60日を超える離日申請」  
を奨学会へ提出

出国届 申請内容入力	
<a href="#">出国届申請 新規登録</a>	
出国について	+
近況報告について	+
累計日数が60日を超える場合はこちら	-
<small>*累計日数が60日を超える場合には、入力後、以下のダウンロードリンクより、離日申請を印刷し、指導教員に署名をもらって、奨学会にメール添付でご連絡ください。 <a href="#">年間通算60日を超える離日申請.pdf</a></small>	
今年度の出国累計日数	37日
申請日	2024/11/27
出国期間	2024/11/27~2024/12/31
報告書	未提出
再入国日	日本入国後入力
<a href="#">詳細入力</a>	

出国期間は、なるべく  
クラブ例会や地区行事と  
重ならないようご指導ください

# 出国について「**出国中**」

## 米山奨学生の義務

### 出国中の近況報告 奨学生ハンドブック P.13

#### 出国中の近況報告

出国して、例会を欠席した場合は、その月のあなたの近況について400字以上800字以内で報告してください。  
入力した内容は、世話クラブ、地区および米山委員長に自動配信されます。

2025年03月提出分

近況報告提出

写真添付  選択されていません ファイルを選択してください(.jpg、.gifまたは.pne形式)

出国中の近況報告を提出しない  
※報告を提出しない場合は、ファイルを添付しないでください

提出しない理由

- 例会に出席したため
- 病気療養中のため/入院しているため
- その他

「例会に出席したため」を選択した場合は例会出席日を入力してください。

年 / 月 / 日

「その他」を選択した場合は入力してください。

保存



出国して**例会を欠席**する場合

「**出国中の近況報告**」を  
該当月の月末までに提出  
(例)7~8月にかけて出国をした場合  
7月分と8月分の近況報告が必要

奨学生が専用WEBサイト  
から入力し、提出

### 出国中の近況報告 奨学生ハンドブック P.13

#### 近況報告が**不要な場合**

- ①「近況報告」提出月に、例会に出席
- ②病気療養中や入院している場合
- ③その他（日本国外からオンラインで例会に出席・やむを得ない事情など）
- ④奨学生レポート提出月の9月と2月

- ①～③ 提出しない旨のWEB登録必要  
④ 近況報告入力欄は作成されません。

#### 出国中の近況報告

出国して、例会を欠席した場合は、その月のあなたの近況について400字以上800字以内で報告してください。入力した内容は、世話クラブ、地区および米山委員長に自動配信されます。

2025年03月提出分

近況報告提出

写真添付  選択されていません ファイルを選択してください(jpe、eifまたはpng形式)

出国中の近況報告を提出しない  
※報告を提出しない場合は、ファイルを添付しないでください

提出しない理由

- 例会に出席したため
- 病気療養中のため/入院しているため
- その他

「例会に出席したため」を選択した場合は例会出席日を入力してください。

年 / 月 / 日

「その他」を選択した場合は入力してください。

保存

# 出国について「日本帰国後」

## 米山奨学生の義務

### 出国中の近況報告 奨学生ハンドブック P.13

出国届 申請内容入力

出国届申請 新規登録

出国について +

近況報告について +

累計日数が60日を超える場合はこちら -

\*累計日数が60日を超える場合には、入力後、以下のダウンロードリンクより、離日申請を印刷し、指導教員に署名をもらって、奨学会にメール添付でご連絡ください。

[年間通算60日間を超える離日申請.pdf](#)

今年度の出国累計日数 37日

申請日	2024/11/27
出国期間	2024/11/27~2024/12/31
報告書	<a href="#">未提出</a>
再入国日	日本入国後入力

[詳細入力](#)

### 再入国日のWEB登録

日本に戻ってきたら、  
かならず「再入国日」の  
WEB登録が必要です。

「再入国日」の登録がないと  
帰国しているのか  
奨学会で把握できません

未登録の場合は奨学生本人と世話クラブに連絡します

# アルバイトについて

カウンセラー・ハンドブック P.17 Q29  
奨学生ハンドブック P.31 Q3



居住地を管轄する出入国在留管理局で  
「資格外活動許可証」をあらかじめ取得した場合

- ◆ 日本でのアルバイトが **週28時間まで** 可能
- ◆ **奨学生の義務が果たせる範囲** である必要がある

▶▶▶ アルバイトを理由に、例会やクラブ・地区の行事を  
欠席しないよう、ご指導ください

# 米山奨学生の義務

# こんな場合はどうする？



病気・けが



妊娠



育児・介護



不登校  
心の問題



在留資格の  
変更



学籍状況の  
変更



長期の  
休学・出国・留学

奨学生としての義務・  
資格に関わる変更の  
可能性が生じた場合



**早急に  
地区および奨学会へ  
お知らせください**

# 例会出席・奨学金受領確認書について

## 毎月記入してください

- 奨学生署名
- 例会出席日の記入
- 奨学金受領日の記入



毎年3月末または奨学期間  
終了月に奨学会HPから提出



用紙は、奨学生ハンドブックP.5  
または 奨学会HPよりダウンロードできます

(提出期限: 3月末または奨学期間終了月末)  
例会出席・奨学金受領確認書  
年 月 ~ 年 月分

第 \_\_\_\_\_ 地区 \_\_\_\_\_ ロータリークラブ \_\_\_\_\_

奨学生No. \_\_\_\_\_ 奨学生氏名 \_\_\_\_\_

クラブ担当者氏名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

奨学金受領額(固定月額): \_\_\_\_\_ 円

月	例会出席日	奨学金受領日 送金の場合は、着金日	奨学生署名
4月分	月 日	月 日	
5月分	月 日	月 日	
6月分	月 日	月 日	
7月分	月 日	月 日	
8月分	月 日	月 日	
9月分	月 日	月 日	
10月分 <small>*奨学金がレポート未提出の連絡があった場合は奨学金をストップしてください。</small>	月 日	月 日	
11月分	月 日	月 日	
12月分	月 日	月 日	
1月分	月 日	月 日	
2月分	月 日	月 日	
3月分 <small>*奨学金がレポート未提出の連絡があった場合は奨学金をストップしてください。</small>	月 日	月 日	

•オリエンテーション出席を4月の例会出席とみなす地区は、オリエンテーション開催日を「例会出席日」に記入してください。  
•休学の場合・休学中は奨学金が停止となります。「奨学生署名」欄に「休学」と記入してください。  
•「出国」の場合・出国し、例会に欠席する場合は、日本に戻って例会に出席してから奨学金が支給されます。奨学期間最終月に出国し、提出期限に間に合わない場合は、空欄に事情を記入し、一旦クラブを通じて提出してください。後日、最終月の署名をして再度提出してください。  
•提出期限・毎年3月末または奨学期間終了月末  
•保管・世話クラブでは原本を3年間保管してください  
•例会出席日と奨学金受領日(または着金日)が同日であっても、必ず全項目をご記入ください  
•送金をする場合、振込明細書は奨学会へ提出する必要はありませんが、クラブで受領確認書原本と併せて保管してください

•レポート提出と10月/3月奨学金授受の注意  
9月末、2月末期限の奨学生レポートの未提出という連絡が奨学会から来た場合は10月、3月分の奨学金を停止してください。

# 例会出席・奨学金受領確認書について

- ◆奨学生が例会に出席したことを確認したうえで、  
**1か月分ずつ**支給してください
- ◆銀行送金の場合も**例会出席後に送金**してください

**NG**

- ✓ 例会出席前の支給
- ✓ 複数月分まとめて支給
- ✓ 例会欠席月の支給



# 世話クラブ補助費について

## 補助費金額

**60,000円**（奨学生一人につき）

## 補助費の用途

1. 奨学生が例会に出席する際の食事代
2. クラブ内行事、地区内行事の参加費用
3. ロータリー関係冊子（ロータリーの友等）、資料の購入代
4. 奨学金を送金する場合の送金手数料
5. その他（名刺作成、日本文化体験への参加費 等）

複数のクラブ  
関係者で用途  
の決定、管理を  
してください

# 奨学生の個人情報に関する取扱い

カウンセラー・ハンドブック P.6

## 名簿作成・SNS・広報媒体への掲載に関して

- ◆奨学生の出身地、性別、学校や顔写真などを掲載した名簿を作りたい
- ◆奨学生に関する情報(写真、手紙、レポート、スピーチ内容など)を週報・月信・ホームページ・SNS(Facebook等)に掲載したい

必ず本人の承諾を得てください。

事前に本人の同意を得た情報のみを使用し、同意が得られていない情報については、掲載を控えるか削除してください。



SNSへの写真投稿は慎重に行いましょう

個人情報をメール送信する際はパスワードを設定しましょう

# 危機管理: ハラスメントにおける注意事項

カウンセラー・ハンドブック P.21-23、P.25

## パワーハラスメント

- 自分の意見を一方的に押しつけない
- 奨学生の話に耳を傾ける
- 不安や恐怖心を与える  
言動や状況に注意を
- 私的なことに、過度に立ち入らない

## セクシュアルハラスメント

- 不必要に、異性の奨学生と二人きりにならない
- お酒を無理に勧めない、酔って奨学生と接しない
- ロータリー会員として品位ある言動、行動を

飲酒時の不適切な言動等によるハラスメントに注意！

# 危機管理: ハラスメントにおける注意事項

## ◆ LGBTQ+（性的少数者）への配慮と対応

### NG 危険な言動

- 「男性なのに女性みたいな格好をしているね」
- 「その男性！」と性別を決めつけて呼ぶ



### ■ 見た目や氏名でジェンダー・セクシャリティーを決めつけない

呼びかける場合は、共通の敬称(~さん)や性別でない呼び方を！

※「~ちゃん」や「~君」は性別を特定する呼び方ですのでご注意ください

※宿泊行事の部屋割りには、必ず本人の意向を確認してください

### ■ 本人が伝えたり、相談できる機会を設ける

配慮・対応への基本的な知識や情報を持つ

奨学生に寄り添い、一緒に解決していく姿勢を示す



# ロータリアンの行動規範（My Rotaryより）

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるという「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範」を遵守することが含まれる。
3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

# ハラスメント発生時 報告の流れ

カウンセラー・ハンドブック P.23

CC:日本事務局  
rijapan@rotary.org

RI

RIのクラブ・地区支援室 cds@rotary.org

ガバナー・地区危機管理委員会・ロータリー米山記念奨学会

地区米山奨学委員会

ロータリークラブ

奨学生

報告

必ず  
情報共有

# クラブ全体で ハラスメントを防ぐための意識づけを！

相手が不快と思ったらハラスメント  
「そんなつもりはない」は通じません



**RIの方針： Zero Tolerance / 容認なし**

- 相手を尊重し、異文化理解の姿勢をもつ
- 何がハラスメントに該当するのか“認識”する
- 日本、そしてロータリーへの理解者を育てる

# 危機管理：自然災害・事故について

カウンセラー・ハンドブック P.21、P.27

- 日頃から予防を意識してシミュレーションしておく
- 被害を最小限にするよう危機管理について説明する
- 発生後の安全管理・不安の解消
  - ⇒ 複数の連絡先(携帯、SNS、LINEなど)を交換
  - ⇒ 日頃から奨学生が相談しやすい関係づくり

**奨学生**：学校の避難経路や緊急連絡先を確認  
駐日外国公館の場所・連絡先を確認





# 奨学生の保険について

カウンセラー・ハンドブック P.4

- ◆ 奨学会では奨学生に対する傷害保険に加入しています
- ◆ 1年更新(4月1日～翌年3月31日)

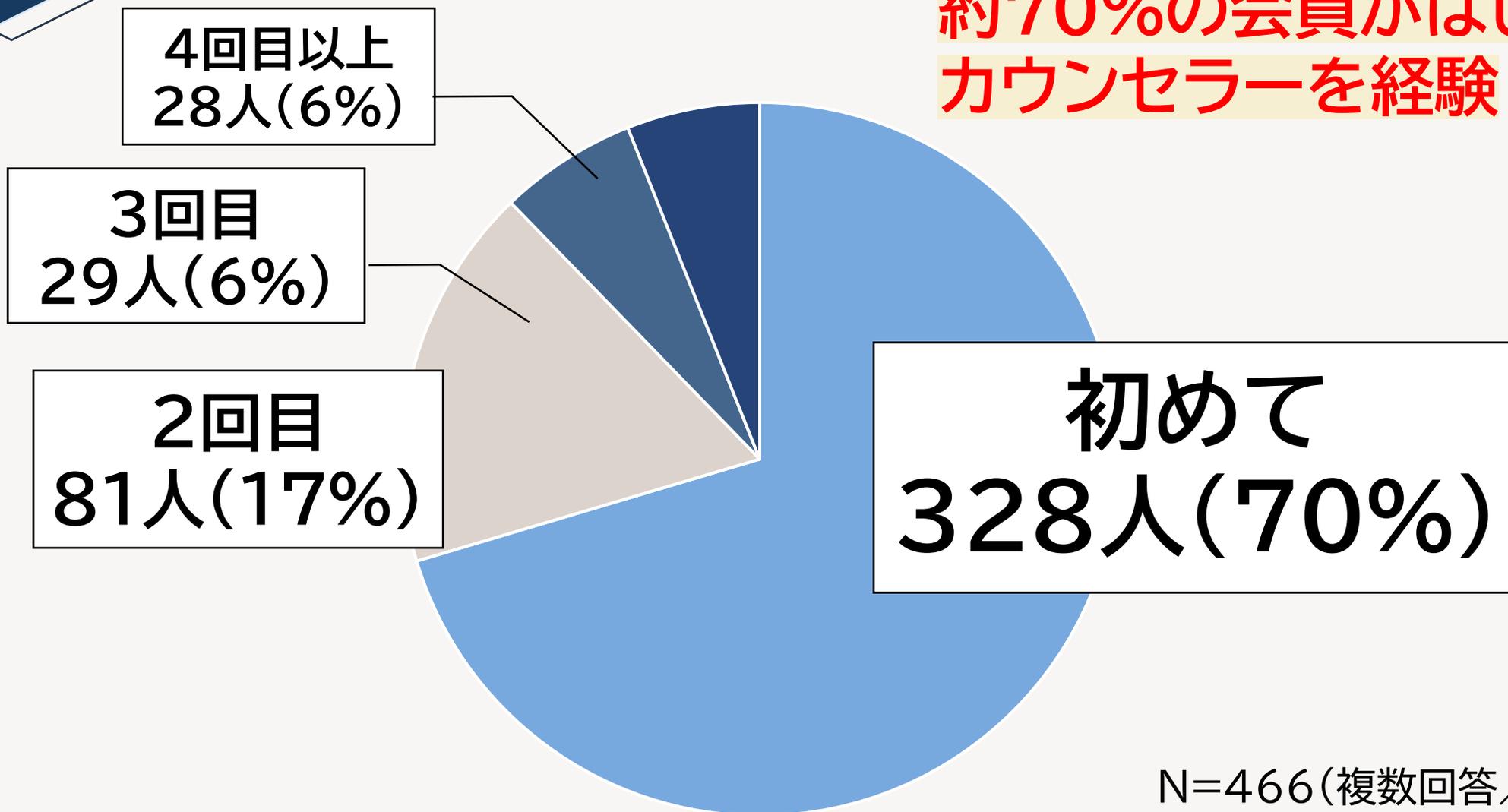
## 補償対象

- 年12回の例会出席（活動時間3時間を想定）
- 年2回の地区行事(オリエンテーション、終了式)
- 往復途上の傷害、疾病  
(細菌性食中毒、ウイルス性食中毒、熱中症、脱水症、  
低体温症)

2024年3月  
カウンセラー  
アンケートより

# カウンセラー経験回数について

約70%の会員がはじめて  
カウンセラーを経験



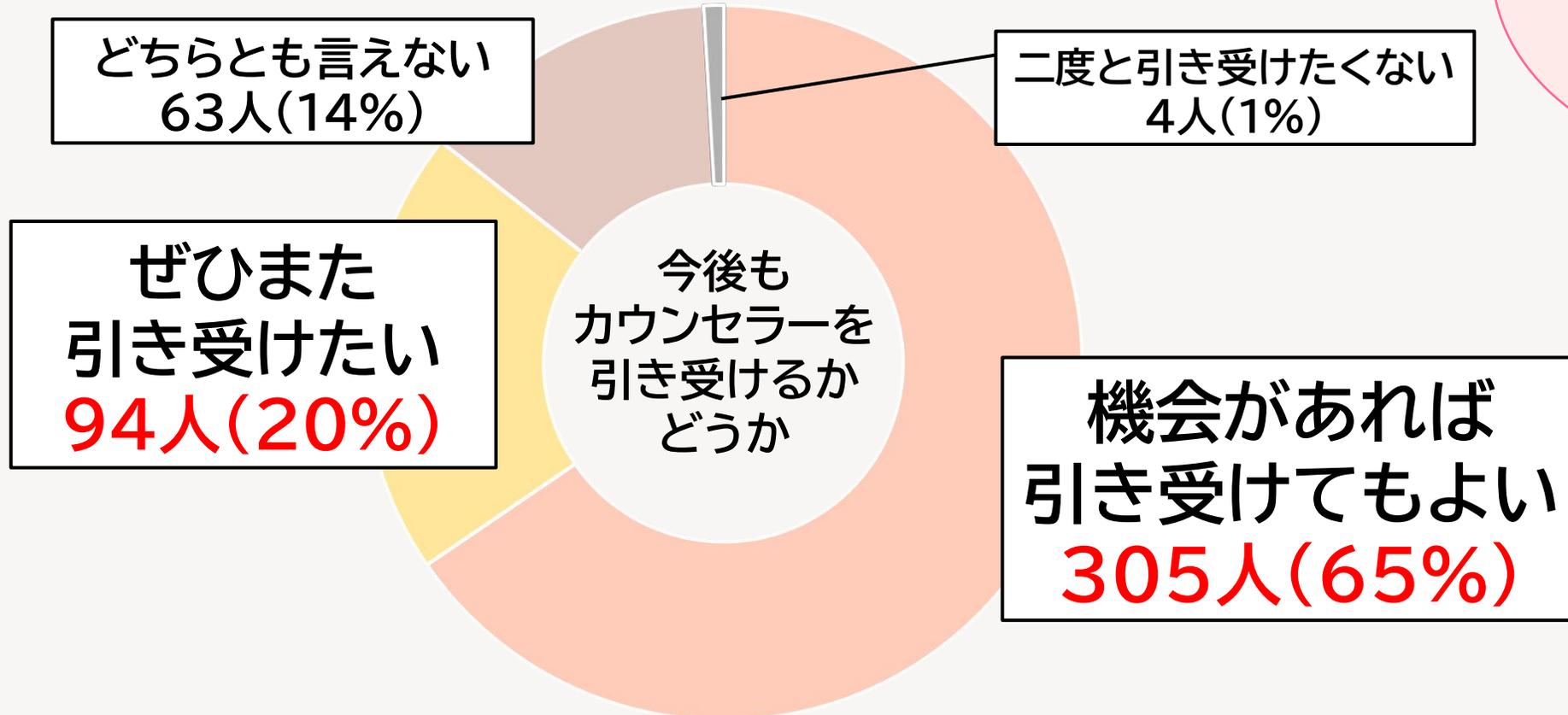
N=466(複数回答/3つまで)

2024年3月  
カウンセラー  
アンケートより

# カウンセラーを引き受けた感想

Q

今後カウンセラーを引き受けてみたいと思いますか？

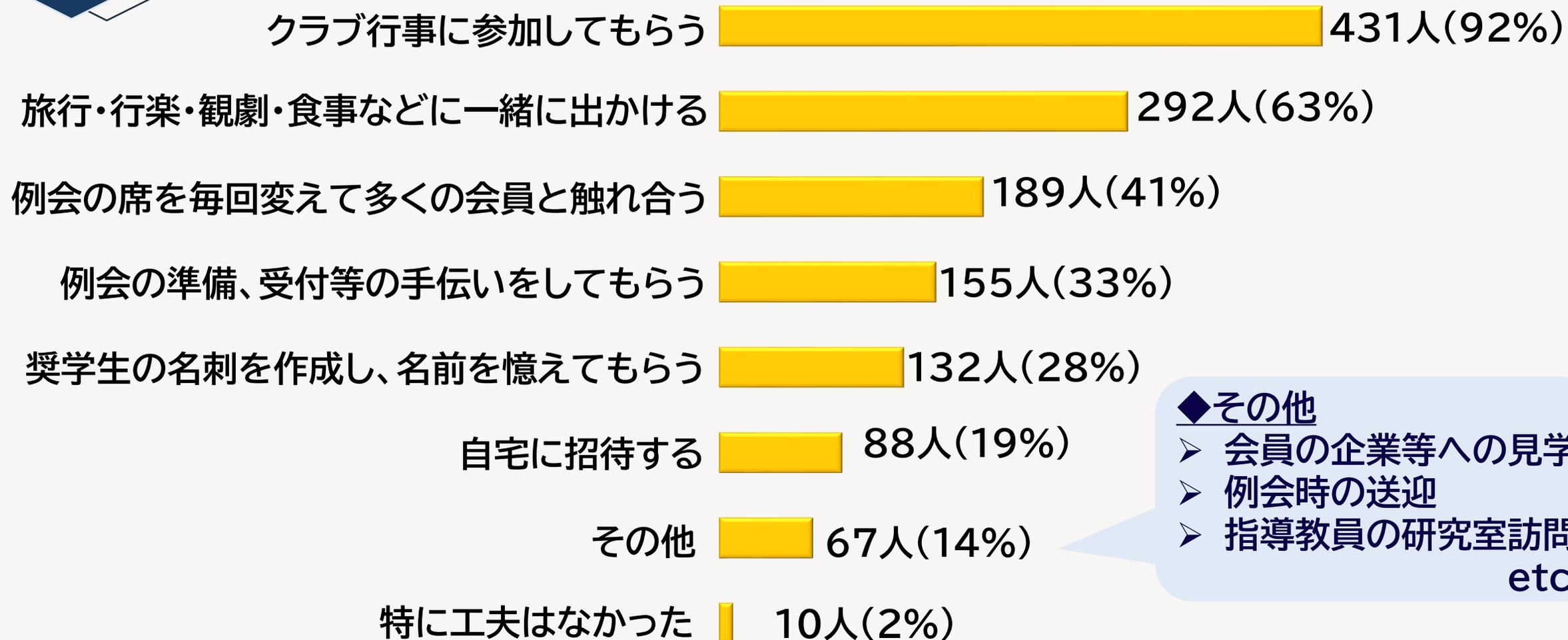


約93%  
(434人)が  
「お世話をして良かった」と回答



2024年3月  
カウンセラー  
アンケートより

# 交流のために工夫したこと



## ◆その他

- 会員の企業等への見学
- 例会時の送迎
- 指導教員の研究室訪問  
etc.

N=466(複数回答あり)

2024年3月  
奨学生  
アンケートより

# 奨学生になって良かったこと

0% 20% 40% 60% 80% 100%

経済的に支えられた

83%(369人)

奉仕の心を学ぶことができた

54%(243人)

他国出身の奨学生・学友と交流できた

50%(221人)

学校で学ぶことができない日本の企業・  
日本社会の実際を知ることができた

47%(211人)

精神的に支えられた

46%(203人)

日本人の考え方やマナーを知ることができた

42%(189人)

自国の文化や自分のことを知ってもらえた

33%(146人)

日本の習慣を学ぶことができた

30%(133人)

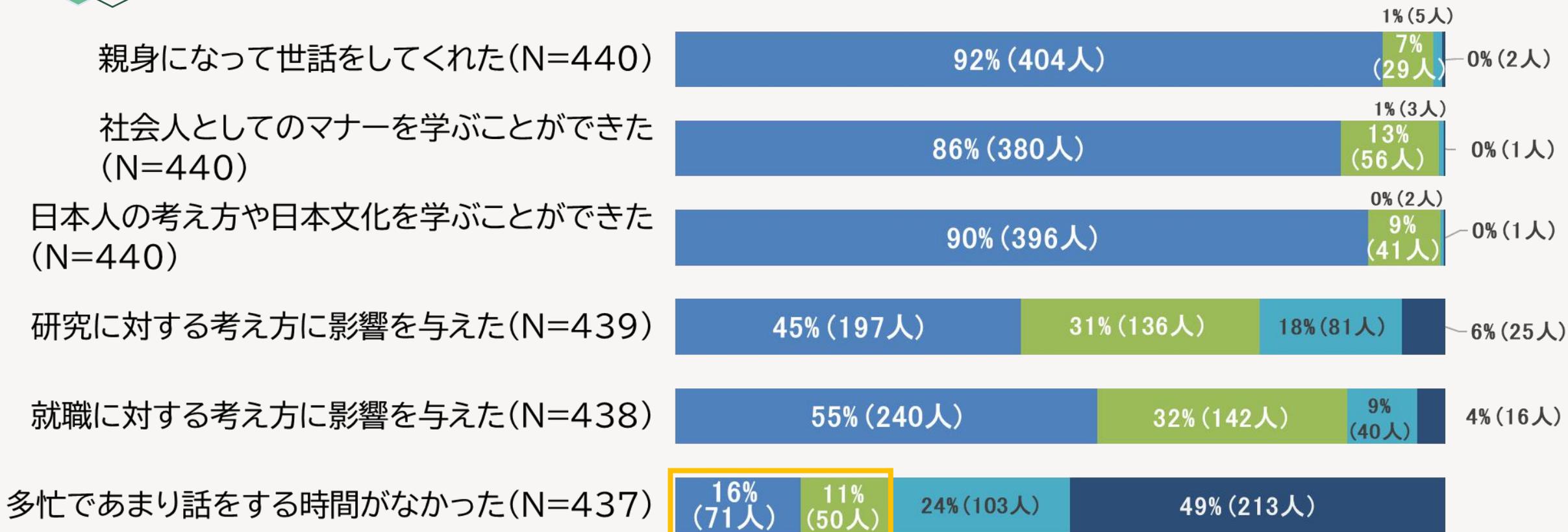
良かったことはなかった 0%(0人)

N=446

2024年3月  
奨学生  
アンケートより

# カウンセラーの印象について

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



カウンセラーは概ね親身に対応し、社会人としてのマナー、日本人の考え方等を奨学生へ伝えている。一方、「多忙で話をする時間がなかった」との回答も27%見られる。

2024年3月  
奨学生  
アンケートより

# カウンセラーの印象について

## 自由記述回答



- ・ カウンセラーが優しい
- ・ 親身になって話を聞いてくれた、アドバイスをもらった
- ・ 家族のような温かさを感じた
- ・ お出かけや旅行に連れて行ってくれた
- ・ 毎回送り迎えをしてくれた
- ・ 日本語の文法ミスを指摘してくれた



- ・ 責任感がない

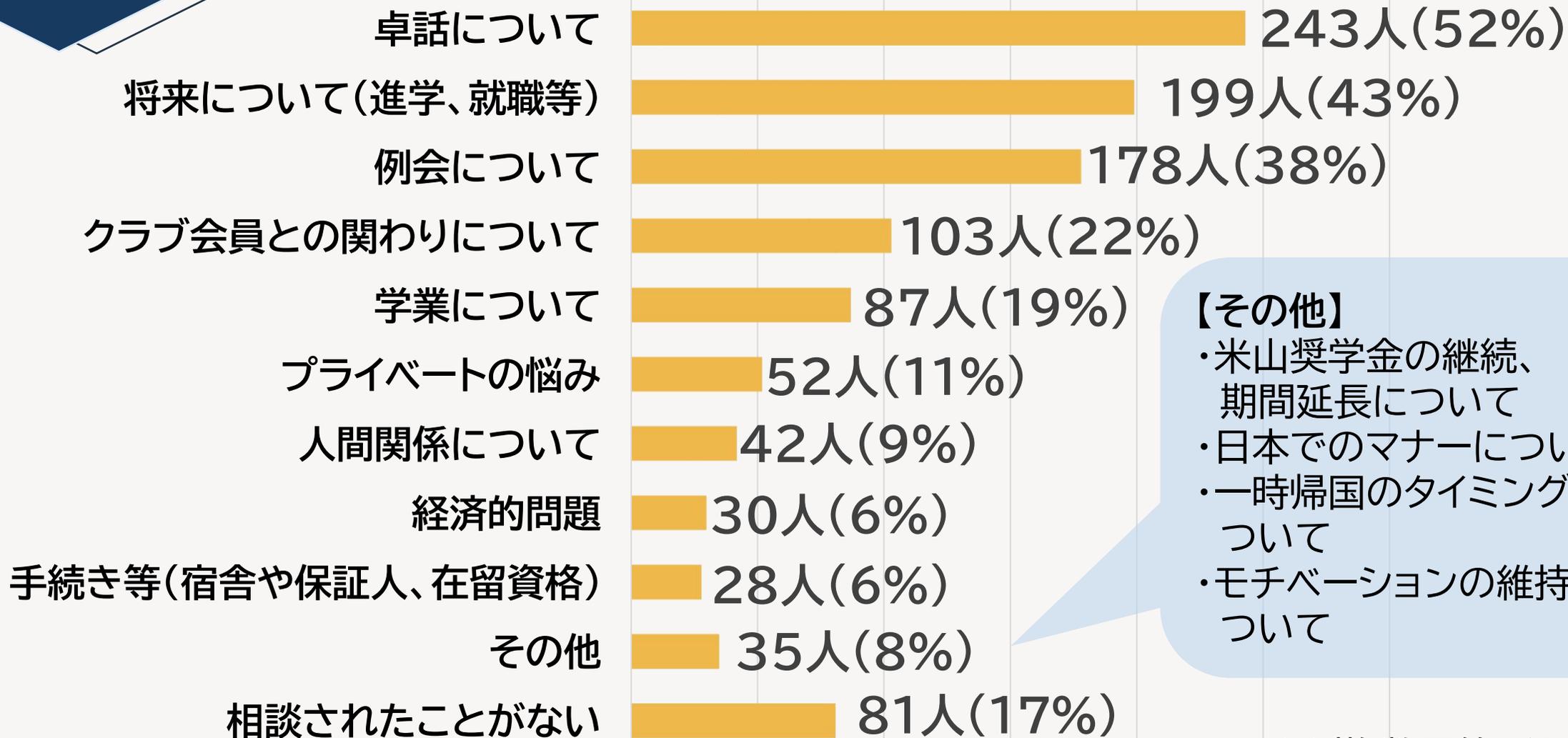
# 意見交換してください



- 奨学生との接し方で難しかったこと  
(マナー・態度・距離感・食事・生活習慣・その他)
- 解決の試み ⇒ 解決した／しなかった
- お世話して良かったと思うこと
- 有意義だと感じた交流の工夫例
- 「会員に伝わる卓話」の指導、アドバイス例
- 指導教員との交流方法

2024年3月  
カウンセラー  
アンケートより

# 奨学生からの相談内容



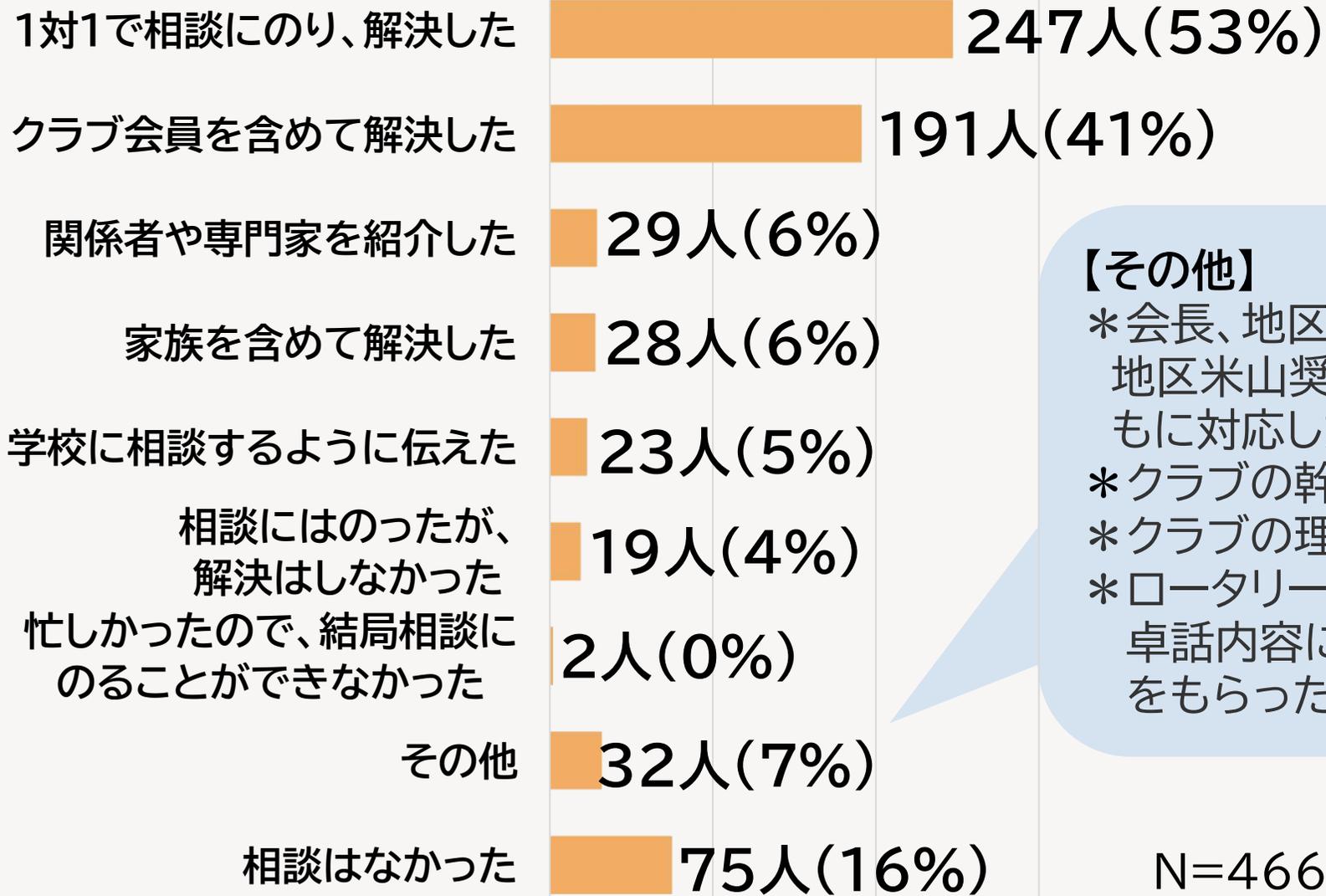
## 【その他】

- ・米山奨学金の継続、期間延長について
- ・日本でのマナーについて
- ・一時帰国のタイミングについて
- ・モチベーションの維持について

N=466(複数回答/3つまで)

2024年3月  
カウンセラー  
アンケートより

# 奨学生からの相談への対応



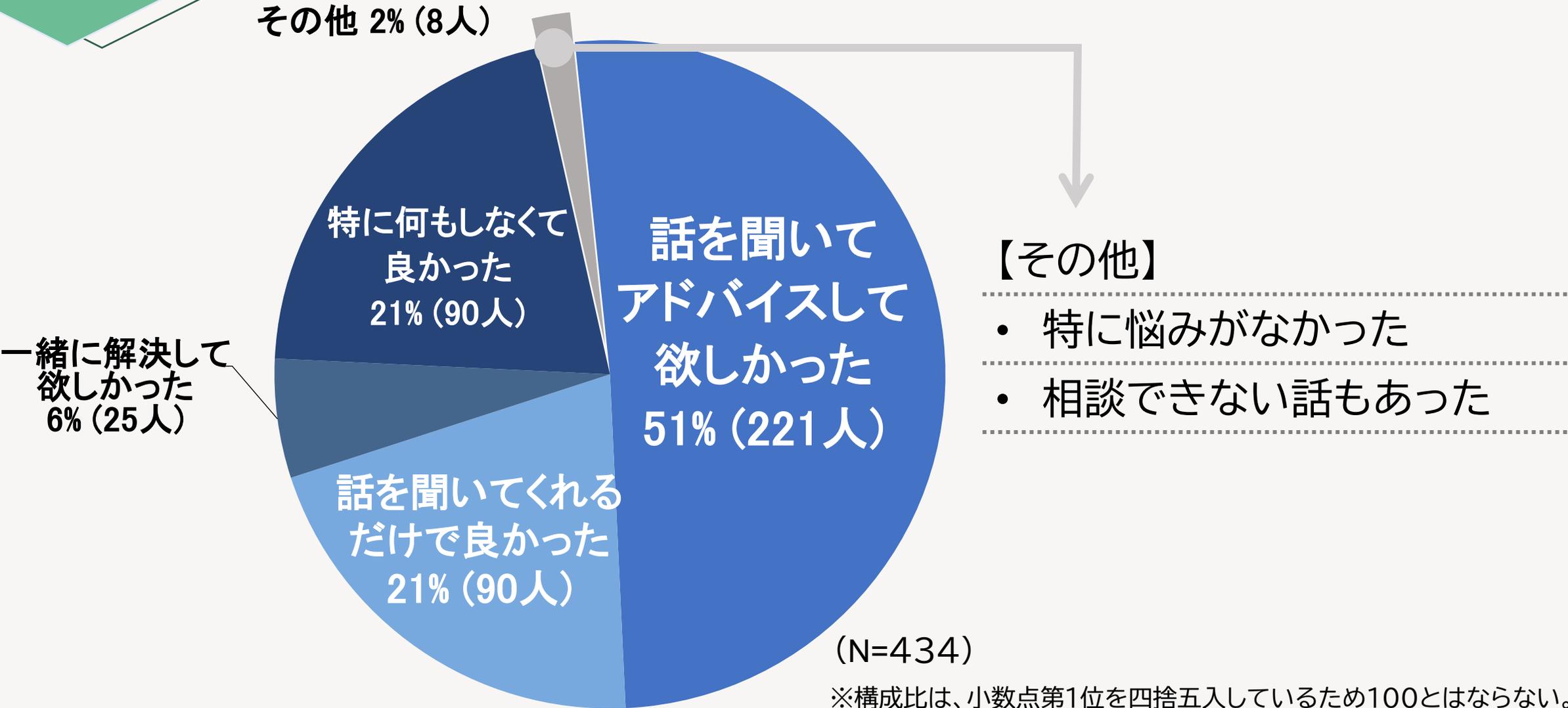
## 【その他】

- \*会長、地区危機管理委員会、  
地区米山奨学委員会ととも  
に対応した
- \*クラブの幹事に相談した
- \*クラブの理事会に諮った
- \*ロータリー以外の友人にも  
卓話内容についてアドバイスを  
もらった

N=466(複数回答/3つまで)

2024年3月  
奨学生  
アンケートより

# 留学生活で悩んだとき、クラブやカウンセラーに どのようにして欲しかったか



2024年3月  
奨学生  
アンケートより

# 日本の生活で不安を感じたこと

就職・進学などの進路に関する不安 47% (205人)

経済的不安 34% (147人)

勉学・研究に関する不安 27% (117人)

人間関係に関する不安 21% (94人)

友人がなかなかできない 10% (42人)

特になし 35% (155人)

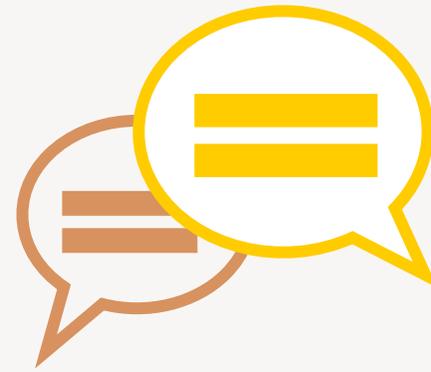
その他 (具体的に) 2% (7人)

## 【その他】

- アルバイト先でパワハラと給料未払いがあった
- 生活に関する悩み
- 自分の街にハラールレストランがない
- 運転免許取得
- 母国と日本の関係をどのようにみれば良いか悩む

N=438(複数回答)

# 意見交換してください



- 奨学生からの相談で困ったこと
- 出欠、卓話、提出物で困ったこと
- カウンセラーとして負担に感じたこと
- クラブ会員に理解してもらうのに困ったこと
- 解決の試み ⇒ 解決した／しなかった
- 奨学期間終了後の音信不通を防ぐ工夫

# 奨学期間終了後も交流を

**終了後も複数の連絡先を交換してください。**



- ◆ 終了後もクラブ行事に招いたり、週報を送るなどして連絡が途絶えないようにしてください。
- ◆ 学友になっても最新の連絡先を登録するようご指導ください。  
⇒ 学友が奨学会HPの専用画面で登録します。
- ◆ 奨学生終了後も、博士号を取得したら世話クラブ宛てに記念品が贈られます。  
※ 博士号取得報告書と「学位記(写)」  
または「学位取得証明書」の提出が必要です

# 引き続き 奨学生のサポートを お願いいたします

